

3月11日

と一緒に ろうそくを灯しませんか

東日本大震災から6年が経とうとしております。
この間、ここ鹿角は、大きな災害もなく、無事に過ごすことができました。
でも、常に心の奥底で、あの日を忘れてはいけないと言い聞かせています。

2011年の3月11日の震災の日の夕刻、
雪まじりの雨に見舞われ、街は、早くも闇に包まれました。
街に灯りが灯されるのは当たり前だと思っていたのに、それは見事に覆されました。
災害により、当たり前など、ないことを知りました。
あの日、一本のろうそくの灯りを頼りに、商売を続けたこと
あの日、一筋の光を頼りに、手探りの暗闇から脱したこと
あの日、一本のろうそくが希望と勇気と与えてくれたこと
そう、あの日、やすらぎから何十本というろうそくが困った方々に手渡され
喜んでいただきました
その日から、私たちは、やすらぎでセレモニーが開かれる都度、
ろうそくをお預かりしてまいりました。
そろそろ、ろうそく箱が満杯だと感じた頃、偶然にも
3月11日が近付いておりました。
忘れてはいけないあの日、東日本大震災の日です。
そして、街には美しい鹿角紫根染・茜染が風にゆれておりました。
ろうそくを作ろうと思いついたのは、紫根染・茜染の美しさに
背中を押されたのかもしれません。こたび いろど
ろうそくにさまざまな思いを色に託し作ったのが此度の 彩 りろうそくです。
その、ろうそくをお受けくださり本当にありがとうございます。
3月11日 夕方5時45分から10分間だけ、
いっせいに戸外（アーケードの下）に出て
ろうそくの火を灯しては、いただけないでしょうか
そして6年前のあの時を思い出し、語り合っただけでしたら、幸甚に存じます。

3月11日 土曜日 夕方5時45分から10分だけ

私たちも火を灯します。どうぞ、一緒にください

提供 フラワーホールやすらぎ / 後援 ハミングカード協同組合

【オリジナルろうそくプレゼントのお知らせ】

3月11日、一緒にろうそくを灯してくださる方に、
午後5時30分よりフラワーホールやすらぎ前にて
オリジナルろうそくを差し上げます。(先着50名様です)